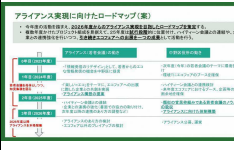


## 2024年中野若者会議での政策提言内容と区の対応状況

(対応方針の凡例)

◎:全部実施可能 ○:一部実施可能 ●:実施済み △:検討中 ×:実施不可

中野区子ども・教育政策課

No.	グループ	提議の要旨	担当部 (担当課)	対応方針	対応方針の説明・理由	対応状況		対応結果 (2026年3月末時点)
						対応状況 (令和7年4月～9月)	対応状況 (令和7年10月～3月)	
1-1	①中高生の居場所 チーム	①来期以降の若者会議において中高生の居場所をテーマに活動する場合は、若者の希望や意向に配慮して、中高生を待てるサポートチームと協賛関係をもたせける等の工夫をお願いします。	子ども教育部 (子ども・若者政策課)	×	若者会議と中高生の関わりについては、イベント実施や課外活動などにおいて「参加メンバー」が交流・サポートすることで、お互いの活動に「居場所」が生まれやすくなるを目指していきます。中高生のサポートのみで満足したチームと併行してチームを組むことも、中高生との関わり方については当該年度の参加メンバーとも一緒に検討していきます。			
1-2	①中高生の居場所 チーム	②若者会議メンバーに中高生をサポートする役割を求める場合、その留意事項等に留意してください。	子ども教育部 (子ども・若者政策課)	○	本提議について進めたうえで、中高生のサポートに関する目的や内容があるよう企業等と連携します。	令和7年度については、中高生のサポートに関するテーマをあらわしに設置せず、より居場所のあるテーマで実施しました。		
1-3	①中高生の居場所 チーム	③若者会議メンバーに中高生をサポートする役割を求める場合、中高生をサポートする活動やタスクについてサポートチームと併行して実施してください。	子ども教育部 (子ども・若者政策課)	△	運営事業者と連携し、中高生のサポートに関する活動やタスクについて、中高生が参加する機会をどのように提供できるかを検討していきます。	令和7年度については、中高生のサポートに関するテーマをあらわしに設置せず、より居場所のあるテーマで実施しました。ティーンズ会議と併行して実施し、若者会議と中高生の交流を促す、中高生と交流できる機会をどのように提供できるかを検討していきます。		
1-4	①中高生の居場所 チーム	④中高生若者会議のさらなる活動、発展のため、先進的な地域を交流・支援するなどの予定があると望まれます。そうした機会に区職員も積極的に参加をお願いします。	子ども教育部 (子ども・若者政策課)	○	令和7年度については、これまでより課外活動や課外自治体の活動などに関与できるように予定しています。	課外活動・チーム研究・アクション研究の予定を定めており、区外の機関等と連携して、中高生若者会議(仮称)のメンバーを支援します。		
1-5	①中高生の居場所 チーム	⑤他地域の若者会議等と中野に招待して、お互いの活動や交流に充実させるために、関係・交流できる機会があると望まれます。	子ども教育部 (子ども・若者政策課)	△	若者会議を充実させるために、どのような役割・交流が実施できるのかについて令和7年度の参加メンバーと一緒に検討していきます。	「参加メンバー」が今年度・チーム間の活動や交流の予定の範囲内で交流を促すために、中高生若者会議(仮称)のメンバーを支援します。		
2-1	②情報発信 チーム	①中野区についての提議 (1)中野区の情報発信のための、「意見収集のミーティング」の開催を希望します。開催にあたり、関係所管課の参加をお願いします。	企画部 (広報・広報課)		若者会議開催の場には参加、協力します。	若者会議開催に際しては、関係所管課のメンバーと連携して開催されます。		
2-1	②情報発信 チーム	①中野区についての提議 (1)中野区の情報発信のための、「意見収集のミーティング」の開催を希望します。開催にあたり、関係所管課の参加をお願いします。	保健課 (文化振興・多文化共生推進課)	○	ご提案の意見収集のミーティングを開催する予定はありませんが、ご提案を参考に、様々な方法で区民の皆さんの関わり合いをいたすように努めます。	令和7年度9月に若者会議(情報発信チーム)の開催について開催されました。関係所管課のメンバーと連携して開催されます。		
2-2	②情報発信 チーム	(2)情報を集約・発信する組織「情報発信局」を設立しませんか。実現可能な場合は、関係所管課のメンバーと連携して上記(1)「意見収集のミーティング」で継続的に検討しましょう。  【中野区情報発信局(仮)概要】 ■ミッション(目的) (1)中野区を広く伝えるために、SNSやウェブページの宣伝をする(手段:駅や区役所のデジタルサイネージや紙の掲示など)。 (2)中野区の魅力を伝えるために、SNSやウェブページの宣伝をする(手段:駅や区役所のデジタルサイネージや紙の掲示など)。 ■活動内容(活動内容) (1)中野区の魅力を伝えるために、SNSやウェブページの宣伝をする(手段:駅や区役所のデジタルサイネージや紙の掲示など)。 (2)中野区の魅力を伝えるために、SNSやウェブページの宣伝をする(手段:駅や区役所のデジタルサイネージや紙の掲示など)。 ■活動内容(活動内容) (1)中野区の魅力を伝えるために、SNSやウェブページの宣伝をする(手段:駅や区役所のデジタルサイネージや紙の掲示など)。 (2)中野区の魅力を伝えるために、SNSやウェブページの宣伝をする(手段:駅や区役所のデジタルサイネージや紙の掲示など)。	企画部 (広報・広報課)	●	デジタルサイネージやチラシ、区報等とSNSの周知を併行していきます。また、区のSNSや区政情報取得できるアプリについて一時的なページを作成し、HP上で公開します。  <a href="https://www.city.tokyo.nakano.go.jp/kusetsi/public/sns/sns.html">https://www.city.tokyo.nakano.go.jp/kusetsi/public/sns/sns.html</a> 今年度から新たな動画編集クラウドサービスを導入し、動画の配信もより容易にでき、今後もかかやうい情報発信に努めています。	課外活動については文化振興・多文化共生推進課では設立を予定していませんが、提案のあった施設(情報発信局)の活用、フィルムコミッション、動画制作などについては、関係所管課と連携して検討していきます。	令和7年度9月に若者会議(情報発信チーム)の開催について開催されました。関係所管課のメンバーと連携して開催されます。	
2-3	②情報発信 チーム	②若者若者会議についての提議 (1)若者若者会議の開催について、そのほか、若者若者会議の開催についてのプロパガンダを進めたいです。	子ども教育部 (子ども・若者政策課)	△	若者若者会議は参加者が主体的に活動し、若者の声や地域や行政に届ける活動です。そのうちプロパガンダをしていくのは困難です。当事者である参加メンバーと一緒に検討していきます。	令和7年12月に予定している、一般社団法人日本若者会議主催の、全国の若者若者会議のメンバーと交流する機会があります。関係所管課と連携して検討していきます。		
2-4	②情報発信 チーム	②若者若者会議についての提議 (2)会計年度にこだわらず、複数年度単位で若者若者会議の活動と継続できるようにしたいです。	子ども教育部 (子ども・若者政策課)	×	若者若者会議の事業運営委託は単年度契約であるため、年度で切り替わります。そのうちプロパガンダをしていくのは困難です。当事者である参加メンバーと一緒に検討していきます。			
2-5	②情報発信 チーム	②若者若者会議についての提議 (3)若者若者会議の開催について、そのほか、若者若者会議の開催についてのプロパガンダを進めたいです。今年度の提議が、来年・再来年とどのように進んでいくのかを教えてください。	子ども教育部 (子ども・若者政策課)	◎	各所管課からの上・下半期ごとの対応状況のフィードバックを若者若者会議と連携共有します。なお、年度単位には関係所管課の対応状況が必ずしも一致していません。			
2-6	②情報発信 チーム	②若者若者会議についての提議 (4)中野区プロパガンダの作成をはじめとする事前段階についても意見交換をしたいと思います。若者若者会議の開催について都市計画課と連携するチームを組んでいきたいです。	子ども教育部 (子ども・若者政策課)	×	「中野駅新北口駅前エリアのまちづくり」については、区民の方からまちづくりに関する疑問やご意見をうかがうため、令和7年5月22日に「区民とまちづくりのミーティング」を実施しました。今後、必要に応じて区民との意見交換の機会を設けていく予定です。			
2-7	②情報発信 チーム	②若者若者会議についての提議 (5)子ども意見の活性化を企業連携で推進する等、食育についての活動もしたいです。中野区若者若者会議について関係するチームを組んでいきたいです。	子ども教育部 (子ども・若者政策課)	△	本提議も進めたうえで、テーマを検討していきます。	令和7年度若者若者会議では、若者が自由にチャレンジする仕組みのテーマとして、食育を提案しましたが、食育に関するテーマで活動するチームは作成していません。		
3-1	③多文化共生 チーム	②若者若者会議のチーム分けについて、区へ提案することだけゴールとするのではなく、地域を知り交流することを目的とする数回の低いチームを企画をお願いします。	子ども教育部 (子ども・若者政策課)	△	若者若者会議は、若者とまちを繋ぐハブの役割を担うことにより、若者とまちを繋ぐハブの役割を担うことを主眼としています。数回交流を行わずに、継続的な活動を行うことは、関係所管課と連携して検討していきます。	2025年度若者若者会議では地域を知り交流することを第一とし、数回の低いチームを企画しました。		
3-2	③多文化共生 チーム	②若者若者会議により多様な文化の交流を促すための企画を、事務局の情報発信の欄で広く伝えることを目的とする数回の低いチームを企画をお願いします。	子ども教育部 (子ども・若者政策課)	○	参加メンバーの募集にあたっては、様々な区有施設や関係機関、大学等にチラシを配布するなど、より多くの区民に届けるよう努めます。	参加メンバーの募集にあたっては、区有施設や関係機関、大学等にチラシを配布するなど、より多くの区民に届けるよう努めます。		
4-1	④環境・生活 チーム	①「なかエコアライアンス(仮称)」の立ち上げを目指し、ロードマップ、アライアンス構想の検討・推進を図りたい。ロードマップに対し、実現可能と回答をいただきたい。  	環境部 (環境課)	○	ロードマップについては、二年目までの活動は普及啓発活動として十分実施できると考えています。三年目のアライアンス、環境については、他の事業等と連携しながら若者若者会議と一緒に検討していきます。			
4-2	④環境・生活 チーム	② 次年度若者会議、ハイティーンズ(HIT)会議におけるアライアンス試行 ロードマップが示した通り、実現可能と回答をいただきたい。環境部・生活部との連携を強化していきたい。具体的な活動は以下の通り。	子ども教育部 (子ども・若者政策課)	△	(1)次年度の環境チームの設置については、これまでの環境部・生活部との連携を強化していきたいと考えています。ハイティーンズ(HIT)会議の開催については、ハイティーンズ(HIT)会議の開催メンバーの意見によって決定していきます。	(1)2025年度は環境チームを設置したいが参加者が集まらなかったため、実現できません。検討していきます。		
4-3	④環境・生活 チーム	③ 次年度のエコフェアでのブースの運営 来年実施するエコフェアの運営をエコフェアの運営として行うこと。実現可能と回答をいただきたい。環境部・生活部との連携を強化していきたい。具体的な活動は以下の通り。	環境部 (環境課)	○	来年のエコフェアでのブースの運営については、配置は他の出展団体と調整する必要があります。出展ブースについては調整を行います。	来年1月に開催予定です。		
4-4	④環境・生活 チーム	④ 次年度に向けた体制構築、所管課との連携 環境課の担当者若者がアライアンスの設立を見送って、来年の若者若者会議、ハイティーンズ(HIT)会議の開催を希望します。	環境部 (環境課)	◎	来年の若者若者会議の開催については、チームが発足した場合には協力関係を構築していきます。			
4-5	④環境・生活 チーム	⑤ 企業協賛の取り付け協力 企業協賛は、中野区役所・中野区にある企業協賛が求められ幅広く協賛していただくことが必要です。実現可能と回答をいただきたい。	環境部 (環境課)	○	企業の協賛、その取り付けについては、内容により可能な限り対応していきたいと考えています。	若者若者会議のメンバーがいないため、実現していません。		